

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年9月14日
【会社名】	昭和電工株式会社
【英訳名】	Showa Denko K.K.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 森川 宏平
【本店の所在の場所】	東京都港区芝大門一丁目13番9号
【電話番号】	03(5470)3384
【事務連絡者氏名】	財務・経理部 会計・税務グループリーダー 岡村 宏一
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝大門一丁目13番9号
【電話番号】	03(5470)3384
【事務連絡者氏名】	財務・経理部 会計・税務グループリーダー 岡村 宏一
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

2021年8月23日(月)付の当社取締役会において、当社普通株式の海外市場(ただし、米国においては1933年米国証券法に基づくルール144Aに従った適格機関投資家に対する販売に限る。)における募集(以下「海外募集」という。)が決議され、これに従ってかかる当社普通株式の募集が開始されましたので、同日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき、臨時報告書を、2021年8月30日(月)付及び2021年9月6日(月)付で金融商品取引法第24条の5第5項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、臨時報告書の訂正報告書をそれぞれ提出しておりますが、2021年9月8日(水)付で海外引受会社に対して付与した追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の行使により発行される株式数が確定しましたので、これに関する事項を訂正するため、また海外募集に係る英文目論見書及びその抄訳を添付するため、金融商品取引法第24条の5第5項において準用する同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は_____を付して示しております。

ロ 発行数

(訂正前)

下記(1)及び(2)の合計による当社普通株式17,595,000株

(1) 下記りに記載の海外引受会社の買取引受けの対象株式として当社普通株式15,529,500株

(2) 下記りに記載の海外引受会社に対して付与する追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の対象株式の上限として当社普通株式2,065,500株

(訂正後)

下記(1)及び(2)の合計による当社普通株式17,595,000株

(1) 下記りに記載の海外引受会社の買取引受けにより発行される当社普通株式15,529,500株

(2) 下記りに記載の海外引受会社に対して付与した追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の行使により発行される当社普通株式2,065,500株

ヘ 発行価額の総額

(訂正前)

41,582,615,400円

(上記口(2)に記載の追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の全てが行使された場合)

(訂正後)

41,582,615,400円

ト 資本組入額の総額

(訂正前)

20,791,307,700円(増加する資本準備金の額は20,791,307,700円)

(上記口(2)に記載の追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の全てが行使された場合)

(訂正後)

20,791,307,700円(増加する資本準備金の額は20,791,307,700円)

リ 発行方法

(訂正前)

Mizuho International plc、J.P. Morgan Securities plc及びNomura International plcを共同主幹事引受会社兼ジョイント・ブックランナーとする引受人(以下「海外引受会社」という。)に海外募集分の全株式を総額個別買取引受けさせる。また、海外引受会社に対して上記口(2)に記載の追加的に発行する当社普通株式を買取る権利を付与する。

(訂正後)

Mizuho International plc、J.P. Morgan Securities plc及びNomura International plcを共同主幹事引受会社兼ジョイント・ブックランナーとする引受人(以下「海外引受会社」という。)に海外募集分の全株式を総額個別買取引受けさせる。また、海外引受会社に上記口(2)に記載の追加的に発行する当社普通株式を買取らせる。

ヲ 提出会社が取得する手
 取金の総額並びに用途ご
 との内容、金額及び支出
 予定時期
 (訂正前)

(1) 手取金の総額

払込金額の総額上限	41,582,615,400円
発行諸費用の概算額上限	510,000,000円
差引手取概算額上限	41,072,615,400円

なお、払込金額の総額上限、発行諸費用の概算額上限及び差引手取概算額上限は、上記口(2)に記載の追加的に発行する当社普通株式を買取る権利の全てが行使された場合の金額である。

(2) 手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額上限41,072,615,400円については、海外募集と同日付をもって取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額35,380,414,060円及び本件第三者割当増資の手取概算額上限5,930,201,340円と合わせ、手取概算額合計上限82,383,230,800円について、2023年12月末までに、59億円を化学品セグメントにおける電子材料用高純度ガス製造設備等への投資資金に、58億円をエレクトロニクスセグメントにおけるSiCパワー半導体材料及びリチウムイオン電池関連素材の各製造設備等への投資資金に、2024年3月末までに残額である約706億円を昭和電工マテリアルズセグメントにおけるCMPスラリー、銅張積層板、感光性フィルム及び樹脂バックドアモジュールの各製造設備等への投資資金並びにパッケージングソリューションセンタの機能強化及び再生医療製造拠点の能力増強等のための投資資金にそれぞれ充当する予定である。当社子会社における設備投資資金については、当社から当該子会社への投融資を通じて行う予定である。また、上記手取金は、実際の充当時期までは安全性の高い銀行預金等にて運用する予定である。

(訂正後)

(1) 手取金の総額

払込金額の総額	41,582,615,400円
発行諸費用の概算額	510,000,000円
差引手取概算額	41,072,615,400円

(2) 手取金の用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額41,072,615,400円については、海外募集と同日付をもって取締役会で決議された国内一般募集の手取概算額35,380,414,060円及び本件第三者割当増資の手取概算額上限5,930,201,340円と合わせ、手取概算額合計上限82,383,230,800円について、2023年12月末までに、59億円を化学品セグメントにおける電子材料用高純度ガス製造設備等への投資資金に、58億円をエレクトロニクスセグメントにおけるSiCパワー半導体材料及びリチウムイオン電池関連素材の各製造設備等への投資資金に、2024年3月末までに残額である約706億円を昭和電工マテリアルズセグメントにおけるCMPスラリー、銅張積層板、感光性フィルム及び樹脂バックドアモジュールの各製造設備等への投資資金並びにパッケージングソリューションセンタの機能強化及び再生医療製造拠点の能力増強等のための投資資金にそれぞれ充当する予定である。当社子会社における設備投資資金については、当社から当該子会社への投融資を通じて行う予定である。また、上記手取金は、実際の充当時期までは安全性の高い銀行預金等にて運用する予定である。

3 【添付書類】

別添のとおり、海外募集に係る2021年9月6日付の英文目論見書及びその抄訳を添付書類として提出いたします。